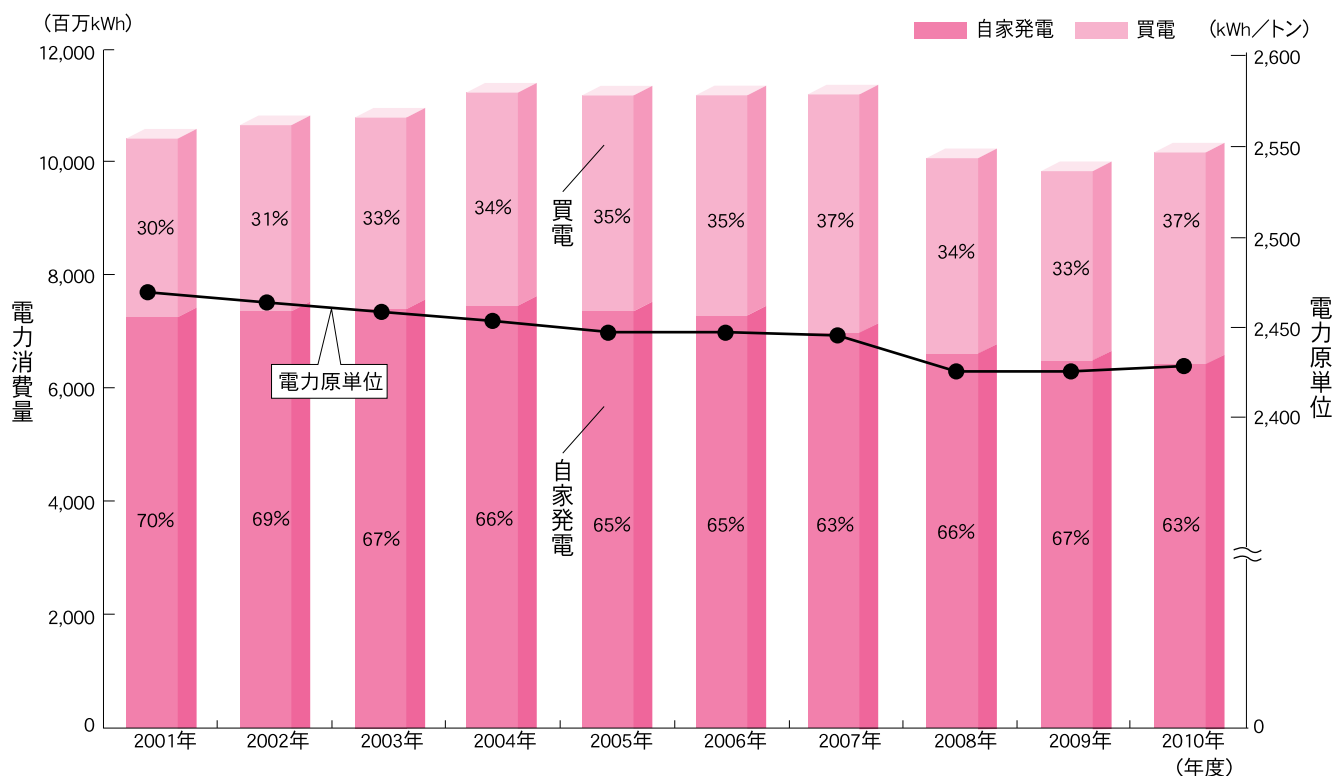


# 電解ソーダ工業の電力消費量、買電・自家発電比率、電力原単位の推移



(単位：百万 kWh)

年度	電力消費量			電力原単位 kWh / t
	買電 (構成比)	自家発電 (構成比)	計	
2001年	3,090 (30%)	7,287 (70%)	10,377	2,462
2002年	3,309 (31%)	7,389 (69%)	10,698	2,460
2003年	3,498 (33%)	7,265 (67%)	10,763	2,458
2004年	3,825 (34%)	7,306 (66%)	11,131	2,452
2005年	3,815 (35%)	7,212 (65%)	11,027	2,444
2006年	3,864 (35%)	7,082 (65%)	10,946	2,449
2007年	4,069 (37%)	6,912 (63%)	10,981	2,447
2008年	3,406 (34%)	6,630 (66%)	10,036	2,426
2009年	3,281 (33%)	6,547 (67%)	9,828	2,433
2010年	3,770 (37%)	6,497 (63%)	10,267	2,445

注) 買電は、電力会社等から購入する電力のこと。電力原単位は、カセイソーダを1トン生産するのに必要な電力消費量を表す。

2010年度の電解ソーダ工業の電力消費量は、カセイソーダの生産量増加に伴って、前年度比4.5%増の102.7億kWhとなりました。自家発電と買電の比率は63.3%と36.7%となりました。

電解電力原単位は2,445kWh/tとなり、前年度とほぼ同程度となりました。

わが国の電解ソーダ工業は、現在すべての製造設備が省エネルギーに優れた、イオン交換膜法製造設備となっていますが、さらに省エネルギー効果のある、「ガス拡散電極」の実用化を進めるなど、地球温暖化対策に取り組んでいます。